

平成 23 年度自動車アセスメント試験（前期）で発生した事案について

1. 後部中央座席バックル側シートベルトの使用位置等について

スズキ・ソリオの後部中央座席シートベルト使用性評価試験において、中央座席用バックルは固定されておらず（図 1）自在となり、置かれる位置によっては外側座席乗員の臀部下（図 2）に中央座席用バックルが隠れるおそれがある事案が確認された。

なお、当該車両ではバックルのアンカーボルト取付位置が車両縦方向の同軸上に配置（図 3）されており、このような配置は初めての事例である。（別紙）

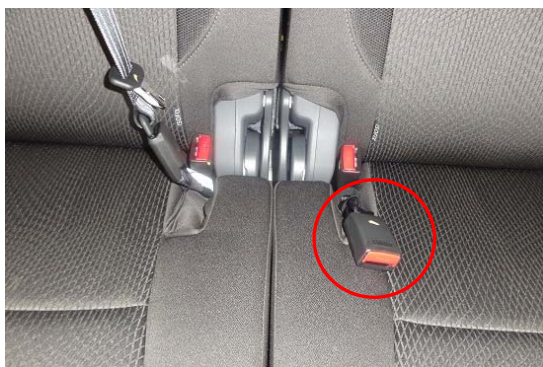


図 1



図 2



図 3

衝突安全技術検討 WG で協議した結果、後席シートベルトの使用性に関する問題であることから、試験方法の 6.3.6「特記事項」の規定に基づき、以下の内容を試験結果の特記事項として記載し、公表することとした。

コメント：「後部中央座席用のバックルが外側に向けた状態で後席に 3 名乗車した場合、当該バックルが見えなくなるおそれがある。」

2. 後席のシートベルトガイドについて

レクサス・CT200hの後席シートベルト使用性評価試験において、後席シートバックを折り畳んだ状態において、当該座席のシートベルトをシートベルトガイドに掛けない状態で後席シートバックを元の位置に戻すと、当該シートベルト及びタンクが後席シートバックとボデーの間に挟まってしまい、正しくシートベルトが使用出来なくなるおそれがある事案（図1）が確認された。

なお、当該車両にはシートベルト格納ガイドが設置されていない代わりに、シートバック部にシートベルトガイドが設置されている。（図2）



図1



図2

衝突安全技術検討 WG で協議した結果、ユーザーに対しての配慮がされていることから「特記事項」としてコメントの必要性はないとなった。なお、外れにくいシートベルトガイドの突起量について JAMA で取り纏めることとなった。

コメント:「なし」

3. シートベルトリマインダー（PSBR）の警報の間隔について

レクサス・CT200h、トヨタ・ヴィッツ及びトヨタ・ラクティスの助手席シートベルトリマインダー（PSBR）試験において、PSBR 非装着時警報（音警報）の音と音の間隔について、疑義が生じた。

当該システムの詳細は下記の表 1 のとおりであり、今までの PSBR の音警報（発した警報音は 30 秒間連続するシステム）と異なり、警報開始時に 0.6 秒（一瞬）警報音を発し、30 秒後、連続した音警報を発するシステムであった。

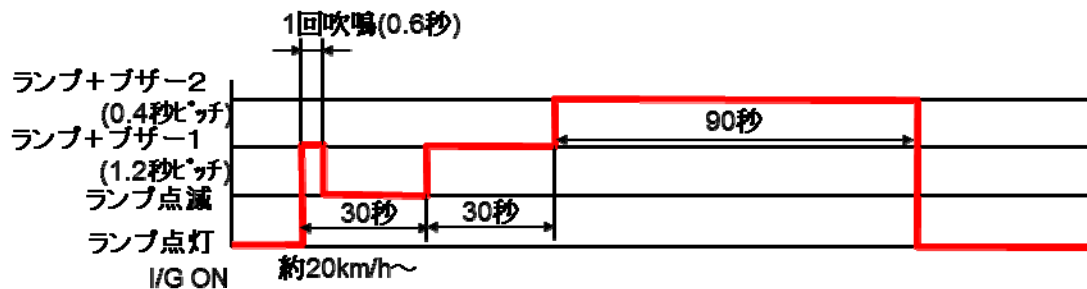


表 1 システムの概要

衝突安全技術検討 WG で協議した結果、PSBR の概念を考えると警報間隔に関する基準値を設ける必要があり、諸外国（ECE R16 及び EURO-NCAP 等）の取り扱いを考慮しつつ、今後、自動車工業会の協力を得て、衝突技術検討 WG において議論を行い、平成 24 年度以降の自動車アセスメント試験（PSBR）に規定することとした。

また、前期試験済みの 3 車種については、現状の自動車アセスメント試験（PSBR）において、音警報の音と音の間隔の最大値に関する規定がないため、今後、決定される音警報の音と音の間隔の最大値が 30 秒を下回った場合には、判断を見直すことを前提に、今回のシステムについては「音警報」と判断することとした。

後部中央席バックル側シートベルトの使用位置の比較一覧表

NASVA 企画部 作成

車種	スズキ・ソリオ	ホンダ・インサイト	トヨタ・SAI	三菱・RVR
バックル位置関係	 バックルは自在に動く	 外席乗員の臀部付近にある	 引き出された場合外席乗員の臀部付近にある	 バックルは定められた位置にある
アンカー位置関係	 車両縦方向の同軸上に配置	 交差している	 車両横方向に並んでおり交差している	 交差していない
暫定試験方法(JAMA提案)で確認した際の状況	 バックルは隠れない	 臀部下へ隠れる	 バックルはマネキンの下に隠れるが見る角度によってはプレスボタンは見える	 バックルはマネキンに接触する程度の位置にある
コメント付記理由	使用実態から外席乗員の臀部下へ隠れるおそれがある	外席乗員の臀部下へ隠れる	使用実態から外席乗員の臀部下へ隠れるおそれがある	バックルは臀部下に隠れるおそれがない
コメント状況	後部中央座席用のバックルが外側に向けた状態で後席に3名乗車した場合、当該バックルが見えなくなるおそれがある。	3名乗車時に後部中央席のバックル位置が見えなくなるおそれがある。	後部中央席シートベルトのバックルが引き出されたのち、収納位置に戻されなかった場合には、3名乗車時に後部中央席のバックルが見えなくなる恐れがある。	コメント無し